



ごあいさつ

皆さまには、平素より三重県信用農業協同組合連合会（JA 三重信連）をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

さて、令和2年度の国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大が経済活動に深刻な影響を及ぼすなか、定額給付金をはじめとした経済政策により、個人消費等に一時的な持ち直しの動きがみられたものの、年明け以降は、感染症再拡大を受けた度重なる移動制限により、企業活動が再び制約を強いられ、かつワクチン普及も他の先進国に比べ遅延するなど、未だ先行き不透明な状況が続いています。

国内農業においては、担い手不足や高齢化の問題が依然として深刻な状況にあるなか、新型コロナウイルス感染症拡大による移動制限の影響を受けて内食需要が増加する反面、外食・観光需要が大きく落ち込んだことや、令和2年7月豪雨や家畜伝染病で農畜産物に甚大な被害が発生したことなどにより、多くの生産者が先行きに不安を抱える一年となりました。

このような情勢のもと当会は、収益力の強化、県下JAバンクの農業金融機関としての存在感強化等を重点課題に掲げた中期経営計画（令和元年度～令和3年度）の2年目として、JAバンクが地域農業や地域振興に貢献できるよう、また地域の皆さまからのご信頼にお応えできるよう金融商品・サービスの提供に注力してまいりました。

この小冊子は、私どもの経営方針や最近の業績・経営内容などを、地域の皆さまにご案内するために作成したものです。ご高覧いただき、当会に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後も、県内各地域のJAとともにお客さまの利便性の向上に取り組みながら、県内農業をはじめとする地域産業発展に向けて全力を傾ける所存でございますので、皆さまの一層のご支援・お引き立てを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和3年7月